

(様式第7号-1)

(猶予)

技能者育成資金返還 猶予申請書										
貸付決定番号										
借受者氏名										
出身校名及び 終了科名						科名				
借受金総額 (利息を除く元本)								円		
返還済の金額 (利息を除く元本)								円		
返還未済の金額 (利息を除く元本)								円		
猶予を受けようと する金額 (利息を除く元本)								円		
猶予を受けようと する期間	令和	年	月	期限分	～	令和	年	月	期限分まで	
猶予を受けようと する理由										
技能者育成資金の返還猶予を受けたいので、各種関係書類を添えて申請いたします。										
令和 年 月 日										
歳入徴収官 厚生労働省職業安定局長 殿										
(〒 -)										
住 所:										
申請者氏名:										
連絡先:										

(様式第7号-1)

(猶予)

技能者育成資金返還 猶予申請書									
貸付決定番号	S	1	2	3	4	5	6	7	8
借受者氏名	人材 花子								
出身校名及び 終了科名	東京職業能力開発大学校				科名	電子技術科			
借受金総額 (利息を除く元本)	①借受金額総額、②返還済の金額、 ③返還未済の金額、④猶予を受けよ うとする金額全て元本の金額(利息 を含まない額)をご記入ください。					1,200,000	円		
返還済の金額 (利息を除く元本)						1,100,000	円		
返還未済の金額 (利息を除く元本)						100,000	円		
猶予を受けよう とする金額 (利息を除く元本)	※ 期間は原則、1年以内です。在学の場合 は3月末(1学年)で終了します。進級の場合 も猶予の更新が必要です。					100,000	円		
猶予を受けよう とする期間	令和2年 6月期限分 ~ 令和3年 5月期限分まで								
猶予を受けよう とする理由	傷病により返還が困難になった為					◎添付書類にそった内容をお願いします。 例：就労不可の診断書→ 傷病により返還が困難になった為 ○ 就労不可の診断書→ 生活に困窮している為 ×			
技能者育成資金の返還猶予を受けたいので、各種関係書類を添えて申請いたします。									
令和2年 5月 7日									
歳入徴収官 厚生労働省職業安定局長 殿									
(〒999-9999)									
住 所: 東京都さくら区霞1-1-1									
申請者氏名: 人材 花子									
連絡先: 080-1111-2222									

求職活動状況報告

● 猶予申請の添付書類として申請時点において3ヶ月以上経過している求職受付票(ハローワークカード)の写しを添付される場合、申請日から3カ月以内の求職活動状況を確認するため、下記のご質問にお答え下さい。

I 申請時点から3カ月以内の求職活動状況について、該当するものに○をして下さい。

- ① 活動している
- ② 活動していない

(注) ①(活動している)と回答された方は、II以降のご質問についてご回答下さい。

II 活動状況について該当するもの(複数可)に○をして下さい。

- ① ハローワークを活用
- ② 民間職業紹介事業者を活用
- ③ インターネット及び求人誌を活用
- ④ その他()

III IIの回答にて、①(ハローワーク)以外を選択された方は、どのような活動を行ったか具体的に記載して下さい。(②の場合は事業者名、③の場合はサイト名、求人誌名も記載して下さい。)

歳入徴収官 厚生労働省職業安定局長 殿

令和 年 月 日

氏名 _____

(貸付決定番号: _____)

【注意事項(必読)】

1. 活動内容について、事実関係確認のため必要に応じて、当省より管轄ハローワーク等に問い合わせいただくことがあります。
2. 求職活動状況内容について虚偽の申請であることが発覚した場合、猶予承認を取り消すとともに、猶予期間中の返還額を全額一括で返還していただきます。